

自己評価シート: 小学校第6学年【文字と式】の学習内容

これは、学習した単元【文字と式】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。

教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A : わかった
- B : 少しわからないところがあった
- C : わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B→チェック問題を解こう
- ・自己評価C →友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【文字と式】

【学習内容】数量の関係を言葉や□、○などの代わりに、文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したりすることができるようになる。

	☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】
		啓林館 ページ	東京書籍 ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題
↓	・ x や y を使って数量の関係を式に表すこと	27~28	25~27	A B C	①	★学習している教科書会社の学習プリント 【啓林館】自己評価テスト 【東京書籍】うてだめシート
↓	・ x や y を使って数量の関係を式に表し、 x に対応する y の値を求めたり、 y に対応する x の値を求めたりすること	29~30	27~28	A B C		
↓	・場面や図を見て、文字を使って表された式の意味を考えたり、文字を使って表された式から具体的な場面や図を考えたりすること	32~33	29~30	A B C	②	

A、B、Cのいずれかを○でかこみましょう。

正解であれば、番号に色をぬりましょう。

【チェック問題】① x や y を使って数量の関係を式に表すこと

H30_12月_6年・・・77.5%

1個 x 円のケーキ5個と1個250円のクッキー1個を買ったときの代金を y 円として、 x と y の関係を式に表しましょう。

【チェック問題】②場面や図を見て、文字を使って表された式の意味を考えたり、文字を使って表された式から具体的な場面や図を考えたりすること

H28_12月_6年・・・54.1%

数量の関係が $y = 100 - 30 \times x$ の式で表される場面を、次のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 1冊^{さつ}100円のノートを1冊と1本30円のえんぴつを x 本買ったなら、代金が y 円でした。

イ 1冊100円のノートが30円引きの値段^{ねだん}で売られていたので、 x 冊買ったなら、代金が y 円でした。

ウ 100円玉を1枚^{まい}持って買い物に行き、1個30円のガムを x 個買ったなら、おつりが y 円でした。

エ 1本100円の赤ペンと1本30円のえんぴつを、それぞれ x 本ずつ買ったなら、代金が y 円でした。

小学校第6学年【文字と式】のチェック問題【解答】

① $y = x \times 5 + 250$

②ウ